報道関係者各位
プレスリリース

2019年11月29日（金）

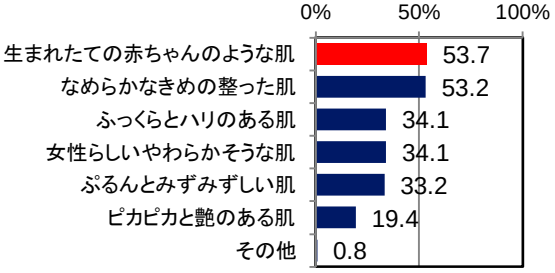
「＃ヴァージン肌」ってどんな肌？

女医も憧れる最新の美肌「＃ヴァージン肌」の実現方法を解説！

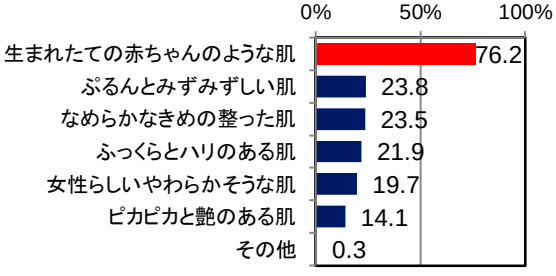
メディカルコスメ®のパイオニア、株式会社ドクターシーラボ（本社：東京都渋谷区　代表取締役社長：石原智美）は、女性が憧れる肌質に関してアンケート調査を行いました。そこで、なりたい肌第1位を表現した言葉が、ハッシュタグ検索でも話題の**「#ヴァージン肌」**。その肌質を実現するための方法についてシロノクリニックドクターがエビデンスを用いて解説。最新の美肌事情を医学的視点、女性の視点からわかりやすくお話します。調査概要：Webアンケート／2019年11月15～18日／25歳～59歳／女性

女性がなりたい肌第1位は「●●●●●●●●●●のような肌」！

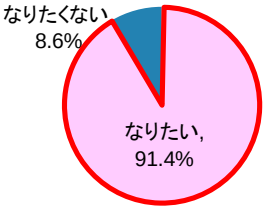
Q1：どんな肌になりたいですか？（N=361）



Q2：「ヴァージン肌」と聞いてどんな肌を想像しますか。（N=361）



Q3：「ヴァージン肌」になりたいですか？（N=361）



25～59歳女性に、「なりたい肌」について調査したところ、**「生まれたての赤ちゃんのような肌」**が第1位（53.7%）という結果となりました。また、「ヴァージン肌」のイメージを調査したところ、なりたい肌第1位の**「生まれたての赤ちゃんのような肌」**が76.2%とダントツ第1位に。その**「ヴァージン肌」に、なりたいかという回答では、91.4%とほとんどの人が「なりたい」と回答**。
ヴァージン肌、生まれたての赤ちゃんのような肌とは、どのような肌なのか、またそれは実現できるのか、シロノクリニックドクターの大野先生に取材しました。

現役女医に聞いた！なりたい肌第1位「ヴァージン肌」ってどんな肌？どうすればなれるの？

Q. 生まれたての赤ちゃんの肌は、何が違うのですか？

生まれたての赤ちゃんの肌は、みずみずしくぷるんとなめらかでハリがありますよね。また、傷口がすぐに治癒したりと、美肌をキープできています。**その美肌の秘訣は、修復力・再生力の高さが大いに関係しています。また、赤ちゃんの細胞は、細胞を活性化するカギとなる物質の分泌量が多く、次々と細胞を生み出すため、肌の生まれ変わるスピードも早いのが特徴です。その細胞活性に重要な働きをするのが、幹細胞です。**

シロノクリニック恵比寿院
Dr.大野由実

Q. 幹細胞って？

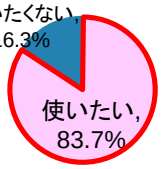
幹細胞は、ダメージを受けた細胞を修復または再生する役割を果たす細胞です。加齢や環境ダメージにより、幹細胞は減少し、活性が落ちてしまいます。お肌の曲がり角とも言われる25歳を過ぎると、細胞の生まれるスピードと死んでいくスピードが逆転し、体内で老化が生じます。健康で若々しい身体や肌を維持するためには、幹細胞の活性を保つことが重要です。

Q.「#ヴァージン肌」は実現できますか？

はい。**安全性の高い「ヒト幹細胞培養液」を配合した化粧品を使用することで「＃ヴァージン肌」を実現できます。**幹細胞培養液は、細胞を活性化するカギの役割を果たし、細胞活性化のスイッチを入れます。すると、肌本来の持つ修復力・再生力が呼び覚まされ、コラーゲンやエラスチンなどの美肌に関わる成分の産生を促すのです。

「ヒト幹細胞培養液」を配合した美容液を使用したシワの凹凸の改善データ

Q：「ヴァージン肌」を叶える美容液があったら使いたいですか？（N=361）



本件に関するお問い合わせ先

株式会社ドクターシーラボ
広報グループ

■ 担当　伊藤 / 内藤 / 平井 / 菊地 / 櫻井
■ プレスメール：koho@ci-labo.co.jp

TEL：03－6419－2508（直通）
FAX：03－6419－2550

掲載時のクレジット
お客様からの問い合わせ先

● 掲載時のクレジットは「ドクターシーラボ」でお願いいたします。
● お問い合わせ先 TEL.0120－371－217 （8:00-22:00 年中無休）
● ドクターシーラボ公式サイト https://www.ci-labo.com/

●ドクターシーラボ公式 Instagram
www.instagram.com/drcilabo_official
●ドクターシーラボ公式 Twitter
twitter.com/cilabo_official

メディカルコスメ®は株式会社ドクターシーラボの登録商標です。